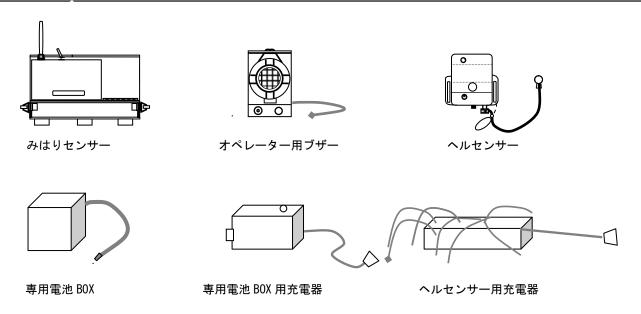
・製品概要

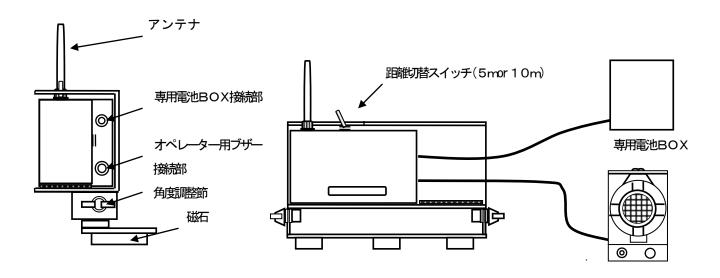
タイヤローラ等の危険エリア(約5 m or 10 m)に 作業員が侵入すると本人には音と振動で警告し オペレーターには警報音で知らせる双方向型の 安全補助装置です。



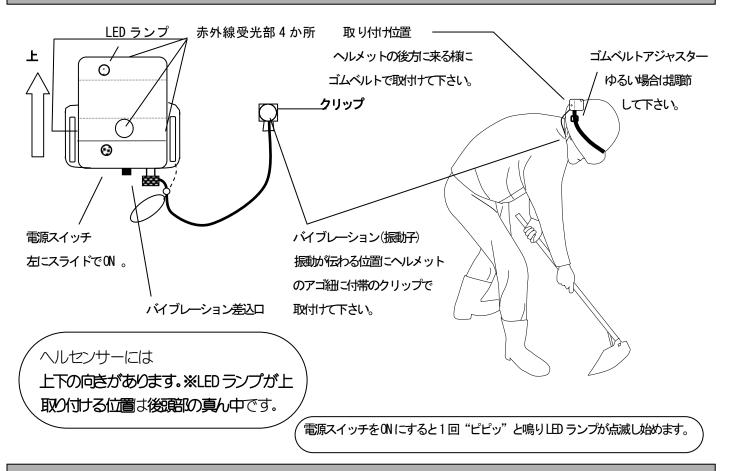
部品の確認



1.重機側 部品の説明 みばりセンサー



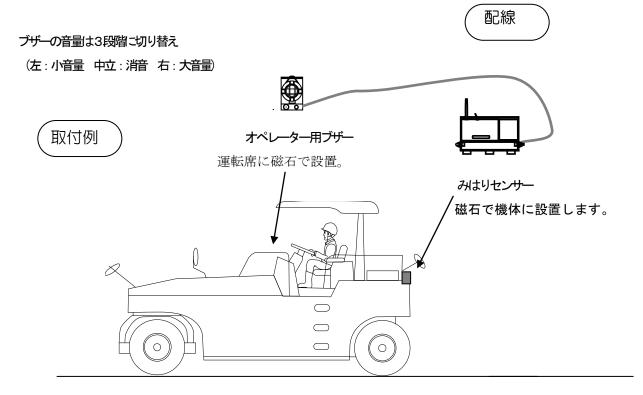
オペレーター用ブザー (音量は、小音・消音・大音の切替え)



3.重機への取付

取付手順

- 1. みはりセンサーの差込口に専用電池BOXとオペレーター用ブザーを接続します。
- 2. オペレーター用ブザーのLD(赤色)・みはりセンサーの赤外線発光部のLDD(赤色)が点滅するか確認して下さい。
- 3.LD ランプを確認したら、オペレーター用ブザーは「連席」に設置します。みはりセンサーは「機体」に設置します。 下記図のように磁石でそれぞれ設置します。みはりセンサーを設置する際、角度調整的がゆるんでいないか確認をしてください。

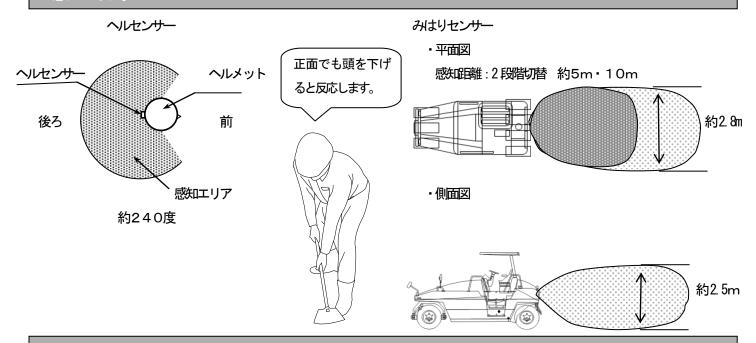


4.動作の確認。

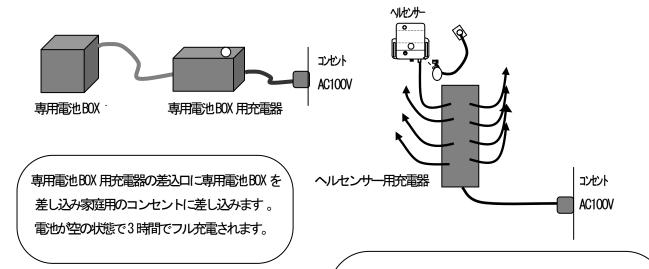
作業に入る前に必ず動作の確認をして下さい。



5.感知エリア。



6. 充電方法



※使用後はその都度充電するようにして下さい。

へルセンサーのバイブを外して、電源を切り充電器の差込口に対験します。1 度に最大8 個同時に充電できます。 充電器は家庭用のコンセントに差し込みます。 、電池が空の状態で8 時間でフル充電されます。

7. 故障かな。

お問合せや修理をご依頼される前にご確認を。

Q。ヘルセンサーが動作しないのですが。

A ヘルセンサーの電源スイッチはONになっていますか?電源がONになっていても動作しない場合はヘルセンサーの充電が切れている可能性があります。

Q. ヘルセンサーの電源はON たか動作しません。

A みはりセンサーに専用電池BOXが正しく接続されているかご確認ください。 みはりセンサーの赤外線発光部のLED(赤色)が点滅していなければ電池の充電が 切れています。

Q. ヘルセンサーのスイッチをONにすると 鳴りっぱなしになってしまいます。 A. 充電が切れている可能性があります。再度充電してみてください。 充電しても同様の場合はご連絡ください。

Q. オペレーター用ブザーが鳴らないのですが。

A ブザーの接続ジャックがみはりセンサーに正しく接続されているかご確認下さい。 オペレーター用ブザーのLEDが点滅していない場合は充電切れです。

8. 仕様

烒	対向式赤外線感い方式			
感氓離 / 感让下幅	約5m・10mの切替	/ 約2. 8m		
出力	オペレーター用ブザー	断続ブザー音	LD点滅	
	ヘルセンサー	断続ブザー音	LD 点滅 振動	電皮送信
	みはりセンサー	ഥ 点滅		
電源	コントローラ	DC11V~28V	ヘルセンサー	内臓/ヾッテリ3.6V
充電器	ヘルセンサー最大8個司時務続			

9. こ使用にあたっての注意事項

- ① 本装置は、作業員とオペレーターに音と、振動で危険を知らせる安全補助装置です。
- ② 本装置は、感が囲か限られています。感が囲かでは、動作しません。
- ③ みはりセンサーは、取り付け位置と角度で感知の理が決定します。感知の理外では、作業員を検出しません。
- ④ 本装置は、ヘルセンサーを装着している人のみを検出します。
- (5) 感知の理力で、みはりセンサーとヘルセンサーを装着した作業員の間に、塀や残土など遮光物がある場合は作業員を感知できません。
- ⑥ ご使用前には充電を必ずしてください。充電時間は、ヘルセンサー8時間・専用電池BOX 3時間。
- 本装置は、あくまでも感失範囲内の、みはりセンサーとヘルセンサーの相互通信です。 電波状態や環境によっても感失範囲が変わる場合もあります。